

# はつめいたぶせ

田布施町少年少女発明クラブ

令和8年5月号

発明クラブ事務局発行

## ◎令和8年度開講式 ～今年度もどうぞよろしくお願いいたします～

今年度の開講式は、普段の活動場所である田布施西小学校の図工室で実施しました。今年度の発明クラブは、小学校3年生から6年生までの13名で活動を開始することとなりました。開講式に続いて、オリエンテーション、班活動を行い、指導員とクラブ員の顔合わせをして、活動の準備をしました。1年間、どうぞよろしくお願いいたします。



### ○高橋会長あいさつ

「私の祖父は大工をしていて、錦帯橋の修理などにも携わった人でした。その祖父の部屋は私にとっては『神秘的部屋』で、そこにある様々な道具に憧れたものでした。当時、祖父からかんなの刃の研ぎ方やのこぎりの目立ての方法などを教わり、それが現在でも役に立っています。また、この発明クラブの後期の活動では、田布施農工高等学校で最先端の電子回路や工作を学びますが、私の子供のころは真空管という部品が主体で、ラジオなどは、その真空管で作ったりしていました。その知識と技能のおかげで、クラシックカーを集めている方から古いカーラジオの修理の依頼を受けて、感謝されたこともあります。皆さんも、発明クラブの活動で、道具の使い方や工作の基礎を身につけて、将来は自分のためだけでなく人の役にも立てる力となるよう頑張ってください。」

### ○城後援会長あいさつ

「現代は、IT技術、特にAIやロボットの進歩はめざましく、昔のアニメ『鉄腕アトム』の話が現実になろうかという時代です。PCやスマートフォン、スマートウォッチなど便利なものがたくさん開発され、生活が大きく変化してきましたが、その反面、AIやロボットに仕事を奪われたり、逆に人間が使われたり、といった心配もあり得ない話ではなくなるかもしれません。ですが、時代に関係なく、自分の発想で考えて作ったものは、どんな便利な機械や道具、プラモデルやキットとも違う、何物にも代えがたい喜びや達成感を与えてくれると思います。皆さんも、このクラブ活動で、自分の頭で考え、自分の手を使って形にする楽しさを味わい、技能を身につけてください。後援会も皆さんの活動を応援しています。」

### 【指導員紹介】～指導していただく指導員の皆さんです～

- ◇主任指導員 川添純雄さん (今年度から)
- ◇指導員 高橋茂樹さん (会長と兼務)
- 光谷 忠さん 中村久男さん
- 奥原治生さん 大空勝美さん
- 高月寛行さん 楢松隼虎さん

なお、今年度より川添純雄さんが主任指導員に就任されました。よろしくお願いいたします。

### 【親の会役員紹介】

開講式後の班活動の時間に、別室で親の会を実施し、今年度の役員として、3名の方が選ばれました。

- ◇会長 松村文彦さん
- ◇副会長 田原祐子さん
- ◇副会長 今村行裕さん

どうぞよろしくお願いいたします。

### ◎活動紹介～基本工作に取り組んでいます～

5月9日(土)に第一回の活動を行いました。最初の工作は『ゴム動力カー』です。今回、車体を作り、次回に完成の予定です。簡単な作りですが、モーターがなくとも、たった一本の輪ゴムで車を動かすことができることを実感してもらいたいと思います。



次の工作も楽しいものが作れたらよいなと思っています。

### 【今後の予定】

- ◇5月23日(土) 西小図工室
- ◇6月13日(土) //
- ◇6月27日(土) //

これから暑くなりますので、水分の準備など熱中症予防に努めましょう。

発明クラブの活動に関するご連絡、お問い合わせは、事務局まで【社会教育課：52-5813(担当:角田)】